## 令和4年度 1年生キャリアガイダンス「社会のルールを変えるのは誰だ」



1年生を対象に、キャリアガイダンスを開催しました。「社会のルールを変えるのは誰だ」 という演題で、ルックワイド代表の濱田真輔先生(瑞陵 30 回生)にご講演いただきました。

濱田先生は、富士通(株)にて長年情報処理システムの開発に携わってこられました。その中で、東日本大震災後の復興交付金を運用・管理するためのシステム開発と、地方自治体への無償提供など、国民の命と生活を最優先して迅速に動かれたご経験を語っていただきました。公的機関は、特定の企業や業者から贈与を受けてはならない法律があり、無償提供にも、その法律が妨げになりました。しかし、満身創痍の地方自治体とその職員を迅速に救うため、復興庁にかけあって通達を出してもらい、社会で通用していたルールを変えることに成功しました。たった一人の熱意が社会を動かし、ルールを変えさせたというお話に、生徒たちは、身を乗り出して聞き入っていました。

ご講演を経て、「社会を変えるのは自分たちだ」という自覚や、「そのために日々をどう生きるか」という目的意識が芽生えたようで、生徒が自らの進路選択や生き方、高校時代の過ごし方を考える、大変良い機会となりました。 5月25日(水)7限

## 令和4年度 第1回進路セミナー





全校希望者を対象に、第1回進路セミナーを開催しました。「社会に生きる真の目的は何か(天気予報システムの開発より)」という演題で、ルックワイド代表の濱田真輔先生(瑞陵 30 回生)にご講演いただきました。

濱田先生は、富士通(株)にて長年情報処理システムの開発に携わってこられました。数々の困難をくぐり抜けて完成したシステムは、25 年経った今も、NHKの天気予報を支え続けているというお話に、生徒は目を輝かせて聞き入っていました。また、技術は何のためにあるのかというお話や、生きる目的についてご自身の瑞陵時代の経験を交えながら語っていただいたことで、生徒たちには、視野を広くもち、理想を高くすることで自らの可能性を広げようという意識が芽生えたようです。講演後には、長時間にわたって、自らの夢と課題を先生と語り合う生徒もおり、熱気に満ちた時間となりました。

5月25日(水)業後